

国土交通大学校(小平本校)の施設管理業務の評価(案)の概要

1. 事業内容及び契約期間

○ 業務内容

国土交通大学校(小平本校)の施設管理業務(点検等及び保守、清掃等業務、警備等業務及び執務環境測定業務)について職員、研修員が快適に業務及び研修を行えるよう適切に実施。

○ 契約期間

平成 24 年 4 月 1 日から平成 27 年 3 月 31 日

2. 実施状況に関する評価

○ 達成されるべき管理・運營業務の質

快適性の確保、管理業務の不備による研修の中断、管理業務の不備による怪我の各項目について、質は達成されていると評価できる。

○ 確保すべき水準

点検等及び保守、清掃、警備等業務、執務環境測定、施設管理者への報告の各項目について、水準以上にあるものと評価できる。

○ その他

施設管理業務を包括的に実施したこと、省エネ対策の立案・推進、建物・設備の不具合事項の管理、中庭・遊歩道の清掃における蒸気洗浄工法の導入といった受託事業者からの創意工夫を導入しており、評価できる。

3. 実施経費に関する評価

本事業の平成 24 年度、平成 25 年度の実施経費の平均は 63,152 千円であり、民間競争入札前の従来の実施に要した経費(平成 20 年度)の 65,464 千円と比べ、2,312 千円(約 3.5%)の経費が削減されている。なお、民間競争入札前の時点から業務の追加、削除があり、それを考慮すると、18,141 千円(約 22.3%)の経費が削減されている。

4. 今後の事業について

民間競争入札の導入により、業務の質の確保、実施経費の削減等がなされていることから、良好な実施状況であると評価できる。次期より、国土交通大学校(小平本校)の要望に基づき「市場化テスト終了プロセス及び新プロセス運用に関する指針(平成 26 年 3 月 19 日官民競争入札等監理委員会決定)に基づく終了プロセスにて事業を実施することが適当であると考えられる。

以上